

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	近代日本社会と人権 (Modern Japanese society and human rights)			新座(Niiza)
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	近代日本における差別問題と人権—部落問題を軸に			
担当者名 (Instructor)	黒川 みどり(KUROKAWA MIDORI)			
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)	
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2200	言語 (Language)	日本語 (Japanese)	
備考 (Notes)	2016年度以降1年次入学者対象科目			

授業の目標(Course Objectives)

部落問題を中心に据えながら近現代の歴史を振り返ることにより「他者感覚」を身につける一助とし、人権問題についての理解を深める。

By looking back on the history of minorities in modern Japan while focusing on the Buraku problem, we will help students to acquire a "sensitivity toward others" and deepen their understanding of human rights issues.

授業の内容(Course Contents)

最も理解しにくいであろう部落差別問題を軸にしなが、明治維新から現代までの近現代社会の、沖縄・ジェンダーの歴史を講義し、日本の近現代社会のありようを問う。

We will provide lectures on the history of Okinawa, gender, leprosy, etc. in modern society from the Meiji Restoration to the present, focusing on the problem of Buraku discrimination that will be most difficult to understand, and questioning the state of modern society in Japan.

授業計画(Course Schedule)

1. ガイダンス 部落問題とは何か
2. 国民国家の成立と差別の再編
3. "発見、される被差別部落
4. 解放か融和か
5. 東京の被差別部落
6. 「国民一体」とその矛盾
7. 近現代日本と沖縄(1)
8. 同上(2)
9. 日本近現代史とジェンダー(1)
10. 同上(2)
11. 近代国民国家とアイヌ
12. 近現代史のなかのハンセン病
13. 部落問題の "いま、
14. まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

予め指示したテキストの該当範囲を読み、学習してのぞむこと。

成績評価方法・基準(Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(70%)/授業内で実施する数回の小テスト(30%)

テキスト(Textbooks)

1. 黒川みどり・藤野豊、2015、『差別の日本近現代史』、岩波現代全書 (ISBN:ISBN978-4-00-029158-3)

参考文献(Readings)

1. 黒川みどり、2011、『描かれた被差別部落』、岩波書店 (978-4-00-6004300-9)
2. 黒川みどり、2016、『創られた「人種」—人種主義と部落差別』、有志舎
3. 寺木伸明・黒川みどり、2016、『入門被差別部落の歴史』、解放出版社
4. 黒川みどり、2021、『被差別部落認識の歴史』、岩波書店

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

